

～晩秋の信濃路を駆ける飯山栄チーム～ 第64回長野県縦断駅伝競走出場

11月14日(土)～15日(日)の2日間、第64回長野県縦断駅伝競走出場が開催されました。

長野県を南北22区間217.5kmのコースを県下15チームが争い、「飯山栄」チームも選手一丸となって信濃路を駆け抜けました。

1日目は長野から岡谷の12区間、119kmで行われ、第8区で島田康陽選手(栄村)が区間8位と健闘しましたが、時折雨の降る悪条件下、13位という成績でした。

2日目は松本から飯田の10区間、98.5kmで行われ、第14区で佐藤聖也選手(瑞穂地区・関沢)が区間8位、第15区で山室忠選手(柳原地区・大川)が区間6位、第16区で山崎佑太郎選手(飯山地区・上倉)が区間7位、特に第18区では滝澤高太郎選手(飯山地区・上倉)が区間3位の快走を見せました。2日目の順位も13位、総合では昨年と同じ14位でしたが、区間順位で



滝澤高太郎選手



山室忠選手

第23回飯山市サマー ジャンプ大会開催

11月7日(土)・8日(日)、第23回飯山市サマージャンプ大会が市営飯山ジャンプ会場に開催されました。大会には県内外の小学生から一般まで125名の選手が参加。遠くは岩手、山形から出場する選手もいました。

小中学生にとっては、春から飯山ジャンプで毎週練習を重ねてきた成果を発表する大事な大会となりました。中高生にとっては、来年1月に飯山市で開催される長野県スキー大会週間に続く大会となったようです。



長野県青少年健全育成表彰

11月14日(土)、長野県青少年健全育成大会が上田市丸子文化会館レスホールで開催され、夢丸農業小学校、飯山市少年野球連盟が県民会議会長表彰を、菊池渡さん、佐藤誠一さん、飯山少年警察ボランティア協会が長野県知事表彰をそれぞれ受賞されました。

夢丸農業小学校は、平成6年より、大豆の生産・みそ造り等の農業体験や、市内外の少年野球チームのリーグ戦を行う中で、青少年の心身の健全育成に尽力されました。

飯山市少年野球連盟は、昭和50年より、野球の練習を通して、技術はもちろんのこと、あいさつや感謝の気持ちの大切さを指導し、青少年の健全育成に尽力されました。

佐藤誠一さんは、平成7年から18年間にわたり巡回補導活動や有害環境チェック活動を行い、青少年の健全育成のために尽力されました。

飯山少年警察ボランティア協会は、昭和41年に前身の飯山少年友の会が結成されて以来、地域の先導的な存在として積極的に街頭補導活動等を行い、青少年の健全育成に尽力されました。

それぞれ長年の活動が評価され、今回の表彰となりました。永年にわたって尽力された功績をたたえ、今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

阿部知事から表彰される
少年野球連盟代表 古海成称 様

いきいき男女共同参画

男女共同参画社会の実現に向け、第3次飯山市男女共同参画計画「いいやま男女共同参画プラン21」では、3つの基本目標を定めています。今回は基本目標2「男女が共に参画できる環境づくり」の概要をお知らせします。各分野において、市民のみならずと市の協働の取り組みを進めていきたいと思います。

基本目標2 男女が共に参画できる環境づくり (課題解決のために ○…市民として □…行政として)

1 仕事と家庭生活が両立できる環境の整備

- ①仕事と子育て・介護の両立と家族関係の平等と協力
- できることから少しずつ家庭内の役割分担を改善し、家事・育児・介護を男女が共に担う意識を持ちましょう。
 - 男女が理解し協力し合い、仕事と家庭生活を両立しながら働くことができる職場環境づくりを推進する啓発を行います。

2 地域組織、行政機関等における女性の参画促進

- ①地域における方針決定への女性の参画促進
- 地域組織での企画・立案・決定の場へ積極的に参加したり、家族や地域での女性の参画支援促進を図りましょう。
 - 審議会等委員の男女のバランスがとれた構成となるよう、継続した女性選出と女性参画拡大を推進します。

3 雇用の場における男女の均等な機会と待遇の確保

- ①男女の機会均等と母性の尊重
- 事業者は自らの企業において、労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法の適正運用に努めるなど、働きやすい職場環境の整備を図りましょう。
 - 子育てや介護をしながら働くことができるよう、男女の育児・介護休暇等の取得促進と、女性の安定した就業への促進について啓発に努めます。

4 農林業・商工業等の自営業における環境の整備

- ①男女が主体的に経営に参画するための環境整備
- 農業・自営業等の経営において、男女が共に対等で大切なパートナーとして携わっていただけるよう仕事を見直しましょう。
 - 農業委員や農業協同組合理事、商工会議所役員などに女性の参画を推進し、農林業・商工業に携わる女性の声の市政反映を図ります。
- ②自主的に活躍する女性グループの推進と支援
- 地域の活性化に女性の視点を活かした起業などの活動を推進しましょう。
 - 女性グループの推進・支援体制を図ります。

5 子育て支援と介護福祉の充実

- ①子育て支援事業、介護支援事業の充実と支援環境の充実
- 家族みんなが子育てや介護について理解を深め合い、協力態勢を築きましょう。
 - 子育て支援センターや児童センターの支援体制の充実、保育・介護制度の活用促進を図ります。



七五三参りにいきました
(瑞穂保育園)

瑞穂保育園では毎年、七五三のお宮参りに地元の犬飼神社に行きます。今年も年長、年中、年少組の子どもたちが行ききました。神主の石川さんは装束を着け、祝詞をあげてくださいました。子どもたちは「ここ(拝殿)に入るの初めてだ」「前に杉っ葉ひろいに来たね」などと言いつつ、祝詞を神妙な面持ちで聞いていました。神主さんからは「七五三のお祝い、おめでとございます。うちの皆さんや先生方に感謝の気持ちを持ってください。ありがとうございます。千歳飴もいただき、子どもたちはとてもうれしそうでした。」